

# Kenren Kanon No.46

2004年夏号

神奈川県  
合唱連盟  
機関情報誌

発行:2004. 7. 20

## みなとみらいホールで 大地讃頌をレコーディング!!



今年のプロジェクトは出足が早く、すでに秋の音楽会や卒業式に向けて、講師派遣の依頼が数多く来ています。今年は大変忙しくなりそうです。

4月～6月にかけて、8件の訪問指導を実施しました。その中で、修学旅行の思い出として合唱のCD制作に取り組んだ、合唱大好きな中学校についてご紹介します。

岐阜県の温泉で有名な下呂市から5月27日、金山中学校の3年生67名と先生7名が修学旅行で、みなとみらいホールを訪れました。前夜はワシントンホテルで1泊、午前中にみなとみらい大ホールで合唱の練習し、卒業記念として録音、CD制作をするという計画になっています。この依頼に、プロジェクトでは平井・福田・地崎の3人の講師を派遣しました。

生徒達はステージ正面にある大きなパイプオルガンを見上げて「スゲ！」客席を見回して「ひろ！」と口々に言いながら大ホールに入って来ました。前日はディズニーランドだったので、みんな少し疲れている様子です。自覚ましに地崎講師が

地域と結ぶ合唱プロジェクトXIII

岐阜県の中学校、  
修学旅行の思い出作り・・・

発声体操をしてから平井講師によるレッスンが始まりました。

最初に国語の先生の指揮、女子生徒のピアノ伴奏で「大地讃頌」を演奏しました。みんなしっかりと声を出して、とても立派でした。「みんな、良く声が出るね。では、ちょっと音程の怪しいところを練習しましょう！」福田講師がピアノでパートを弾き、平井講師が歌いながら男子の音程を直して行きます。先生達は真剣な眼差しで、客席からじっと見守っています。休憩後2曲目の「河口」が始まりました。とても難しい曲です。平井講師は汗だくで、パート練習をしました。「あと10分だ！みんな疲れたかな？もしやる気があるなら、あと10分練習するけれど・・どうだ！」「お願いします！」男子生徒の意欲的な返事に平井講師も励され、1時間半しっかり練習して、無事録音が終りました。

服装もきちんとして、とてもさわやかな素晴らしい中学生でした。最後までしっかりと歌い続けた女子生徒の明るく、力強い声が印象的でした。

「来年の3年生も、お願いするかもしれません」と先生達は満足された様子。「素晴らしい企画ですね。旅行3日目の疲れている状態で、最後まで頑張った生徒の気力と真面目さに拍手を送りたいと思います。」と平井講師は感想を述べました。



### 主な内容

- |             |                    |                         |                |
|-------------|--------------------|-------------------------|----------------|
| 1. 特集       | ・地域と結ぶ合唱プロジェクトXIII | ・県内合唱活動見聞録              | ・新任理事紹介 Vol. 1 |
| 2. 速報       | ・第47回合唱祭           | ・第27回全日本おかあさんコーラス関東大会結果 |                |
| 3. 報告       | ・第2回理事会            |                         |                |
| 4. 隨時企画     | ・練習所紹介             |                         |                |
| 5. コラム      | ・合唱と私=福田美知子さん      |                         |                |
| 6. コンサートガイド |                    |                         |                |
| 7. 卷末特集     | 「世界合唱シンポジウム」       |                         |                |



## 緊急告知

夏の合唱講習会へお越し下さい！

**8月1日(日)14時から**

あーすプラザホール(JR本郷台駅そば)にて開催

瀬山瑛子先生による

『詩を伝える日本語の発音と発声』 Vol. 2

講習予定曲：

「コスモスをあげよう」(本年度合唱コンクール課題曲F3)

作詩：間所ひさこ

作曲：中田喜直

参加申し込みはFAXで講習会実行委員細村(0467-44-1569)か  
県連事務局(045-681-6033)まで。

氏名、連絡先電話番号、所属合唱団名を明記して大至急送付してください。

受講料は2,000円(高校生以下は500円)で、

当日会場にてお支払い下さい。

※楽譜については県連事務局までお問い合わせ下さい。



第27回全日本おかあさんコーラス  
関東支部大会報告  
おかあさんコーラス大会実行委員長  
比企野和佳

梅雨の合間、さわやかな好天に恵まれた7月3日、4日(土、日)の二日間にわたり、茨城県立県民文化センターで、今年度の「おかあさんコーラス関東支部大会」が開催されました。関東支部の9県から2日間で106団体が出場する中、神奈川からは10団体が出場し、内6団体が優秀賞に輝きました。また、優秀賞の団体から抽選で4団体が、全国大会開催支部長推薦で1団体が合せて8月に横須賀で開催される全国大会に出場することが決まりました。本県からの出場各団体の成績は以下の通りです。

優秀賞：湘南はまゆう、  
女声合唱団「松」、  
フラウエンコア・ヴォンネ、  
桐響会 (以上抽選で全国大会へ)  
座間女声合唱団(全国大会開催支部長  
推薦で全国大会へ)  
ママ・マルベリー

優良賞：女声合唱団葦芽、  
ハッピー・たいむ

大会賞：横須賀女声合唱団、  
コール・ブルメリア

## コンクールの季節です。

合唱コンクール実行委員長  
鈴木 章司

今年の全日本合唱コンクール・関東支部コンクール予選大会・神奈川県合唱コンクールは、9月12日(日)に神奈川県立音楽堂にて開催いたします。参加団体は、昨年よりも更に増えて50団体(6月末現在)となり、実行委員会ではうれしい悲鳴をあげています。これで、開催日程を1日に絞ってから連続して出場団体が増加するということになり、来年の開催日程を巡って事務局も困惑しています。「何故一日開催にしたら出場団体が増えたのか?」。。。謎です。

今年参加の皆さんには、朝9時から夜9時までの超ロングラン公演をこなす体力・気力を訓練して出場してくださいね。もちろん応援など聴衆としての参加も大歓迎です。チケットのお求めは(一枚1,000円高校生以下無料)事務局までお問い合わせ下さい。当日券も若干は用意する予定です。満員の会場での熱戦?を期待しています。

審査員変更のお知らせ：審査員としてお招きする予定の伊藤崇一先生が体調不良のため審査員を辞退されることになりましたので代わって長谷川冴子先生(合唱指揮者)をお招きすることになりました。

## 合唱祭速報！

### 第47回

### 神奈川県合唱祭から

合唱祭実行委員長 田中実

第47回神奈川県合唱祭が、6月12・13・26・27日の4日間に亘り、神奈川県立音楽堂で開催されました。出演団体は184団体、出演者数は4600名を数えました。色々なイベントを織りませながら合唱団の皆様が、より楽しい1日を過ごせる合唱祭を目指して運営しておりますが、今年も皆様のご協力で無事終了することができました。

しかしながら、少しだけお詫びと反省点が出ましたので報告いたします。

#### 1. イエローカード計測間違い

27日(日)Cブロック「岡田有弘コーナー」コーコ・ブリランテの演奏でイエローカードを出してしまいましたが、これは計測違いのためタイムオーバーではありませんでした。岡田先生、合唱団の方々には大変ご迷惑をおかけいたしました。以後このような事がないよう運営いたします。岡田先生、コーコ・ブリランテの皆さん本当に申し訳ございませんでした。

#### 2. プログラム不足

13日(日)Cブロックで、プログラムが不足してしまいました。Cブロックの皆さんには、

当日はコピーで対応し、後日プログラムをお送りいたしました。色々な原因については、把握いたしておりますので、来年はご迷惑はおかけいたしません。Cブロックの皆さん、申し訳ございませんでした。

#### 3. 会場内での転倒による骨折

13日(日)に会場の中央付近の階段で、転倒による骨折事故が起きました。26.27日は会場内の係員を増員して対応いたしました。来年も引き続き会場内の整理については、重点を置いて運営してまいります。

合唱祭の詳細については、カノン秋号にて報告いたします。まずは、お詫びと反省を急ぎ報告いたしました。



合唱祭最後の盛り上がり！

田中（ま）鈴木（こ）両担当理事による「鉢植争奪ジャンケン大会」

## 《合唱フェスティバル運動企画》

### 県内合唱活動見聞紀

逗子市地区

#### 「待望の新ホールに意気揚々と」

逗子合唱連盟理事長 北村 薫

「逗子合唱連盟」は、現在9団体で構成されています。各団体から2名の代表計18名の役員で運営し、各指導者の先生には側面から色々サポートをして頂きながら17年目に入りました。

逗子市民に親しまれ、愛された「図書館ホール」が、今年の12月で幕を閉じることになり建築中の新しいホールの完成が待たれます。この「図書館ホール」30年の歴史のなかで「市民コンサート」の名のもとに音楽連盟の方々と共に演してきましたが、合唱独自の技術向上と、各会員の親睦を図る目的で、昭和63年2月に「逗子合唱連盟」を設立致しました。

年に一度行われている逗子市「市民文化祭」では、各団の参加による「逗子合唱祭」に一般の観客と一緒に日頃の成果を評価しあいます。鎌倉芸術館小ホールで行われた15周年記念演奏会では川上久美子先生のご指導により、会員230名がステージ一杯に歌った「美しく碧きドナウ」の大合唱が圧巻で、歌う喜びとその楽しさは、聞いてくださった方にも大変好評でした。更に講習会でも小林秀雄・小泉ひろし・大志万明子・川上勝功各先生方のご指導を頂き合唱の奥深さも学びました。

一方、地域での交流も、市内中学校での招待演奏、高校での吹奏楽との共演、また福祉活動にも積極的に参加しています。今年4月には逗子市からの要請により《逗子市制50周年》の式典でも大合唱を御披露致しました。

来年には、待望の文化ホール“逗子文化プラザ”が完成致します。色いろと夢を描いて来た事の実現に向けて更に会員の増加を図りつつ、ホール一杯に響き渡る合唱祭を目指して意気揚々です。

# 10周年を迎える ヴィサン・ジョイントコンサート 「ヴィサン」の原点と 10周年の概要

ヴィサン実行委員長 吉田奈美子

シニア部会が創設された1994年に合唱を通して県下に独自の活動を展開しようと企画案が理事会に出されました。実行するに当たって二つの大きな問題がありました。一つは参加団体の掘り起しをどうするか、二つ目は経済問題です。掘り起しの問題は早速三、四人の発起人が横浜市及び近郊都市で行われる音楽祭、或いは各区役所の文化活動の名簿等から団体名を掘り起していき、30団体ぐらいのシニア団体の名簿を作成しました。これは大変な仕事でした。二つ目の経済的な問題については「新事業を手がけるに当たり、それに伴う経費は県連の運営や既成の事業に影響を与えない配慮が必要で、独立採算性を建前とすべきであり、そのためには県連のイメージを損なわない条件の中で各団体との共催方法、広告等の活用を考慮に入れてすすめること」を確認しました。「神奈川県健康財団と共に催して、県連の一部会の活動にとどまらず県下にヴィサン（人生百歳）の輪を社会活動としても広げていく行事にしたい。」これは当時の県連理事長、吉田孝古麿先生のことばです。この主旨を原点として委員会に携わった歴代の理事は懸命にヴィサンを育んできました。

第1回は参加12団体で開催され、その後のことはご承知の通りで年を追う毎に隆盛となり、県連一同喜んでいます。お陰様で、今年はヴィサンも10周年を迎えることができます。何が心に残るような有意義な記念の行事にしようと神奈川県から全国に向け参加を呼びかけて頑張っております。

## ヴィサンの出会い（水戸ー横浜の巻）

四月二十四日、ひたちなか市文化会館にジュピター・コールの20余名が現れた。

出迎えたのは水戸白樺コーラスの淑女多勢。第8回ヴィサンでプロポーズされたジョイントが実現したのだ。

～～ヴィサン《人生百歳》の出会い～～である。

木下牧子、中田喜直、ガーシュイン、ロジヤースの女声コーラスに多田武彦、清水脩に外国曲をあしらった男声合唱、合同では「ふるさとの四季」を、南みつ子先生の指

## 実施概要

第10回ヴィサン〈人生百歳〉  
ジョイントコーラスフェスティバル  
inよこはま

開催日	平成16年11月11日（木） 午前10時30分～午後4時30分 11月12日（金） 午前10時30分～午後5時30分
会場	横浜みなとみらいホール・大ホール
主催	神奈川県合唱連盟
共催	ヴィサン実行委員会
協賛	横浜市 ふれあい横浜ホスピタル／ シニアホテル横浜
後援	文化庁（申請中）／神奈川県／ (財)かながわ健康財団／ 朝日新聞横浜総局／ (財)横浜高齢者健康福祉財団／ 神奈川新聞社／tvk
来賓	日野原重明（聖路加国際病院名誉院長） 中田 宏（横浜市長） 齋藤 龍（横浜市芸術文化振興財団 理事長）
講師	小林秀雄（作曲家） 中沢 桂（声楽家） 吉田孝古麿（神奈川県合唱連盟顧問） 桑原妙子（神奈川県合唱連盟理事長）
参加	約70団体

\*ヴィサン（Vie Cent）：

元はフランス語で「人生100歳」の意味。  
(財)「かながわ健康財団」の発行する情報誌の名前になっていたのを主旨にぴったりなので、コンサート名に使用できるよう申請した。

揮で情緒ゆたかに歌い上げ、  
満場の聴衆から拍手喝さい。

コンサートの後は会場を変えて、歌い且つ飲み、そしてしゃべり。。。混声で歌いたかったと云う人の夢もかなって、これこそ「ヴィサンの出会い」。まことに稔りゆたかな春の日だった。



十一月の再会を約して帰浜の途に。

南先生、松木さんをはじめ水戸白樺の皆さん有難う。



第39回 クリスマス音楽会  
**メサイア演奏会** のご案内  
 神奈川県合唱連盟メサイア委員会  
 委員長 川上久美子

神奈川県立音楽堂の行事というよりも神奈川の、横浜の冬の風物詩の一つになっている「メサイア演奏会」のご案内です。

12月12日(日)の本番を目指して、今年も小泉先生の指揮の下、神奈川県合唱連盟として、県下の合唱団に所属している有志の方々を募って演奏するスタイルは変わりません。

詳細は「コンサートガイド」にてお知らせしています。是非愛好家の方も、初めて挑戦してみようとする方も奮ってご参加下さい。



### 公演概要

日時：2004年12月12日(日)  
 開演 14:30  
 会場：神奈川県立音楽堂  
 出演：  
 ソプラノ 亀田眞由美  
 カウンターテナー 上杉清仁  
 テノール 君島広昭  
 バリトン 今尾 滋  
 チェンバロ 浅井寛子  
 オルガン 宇内千晴  
 管弦樂 神奈川フィルハーモニー管弦樂団  
 合唱 神奈川県合唱連盟  
 指揮 小泉ひろし  
 主催：神奈川県立音楽堂  
 [財団法人神奈川芸術文化財団]

※練習日程・応募方法などは、コンサートガイド巻末に掲載していますのでそちらをご覧下さい。

### コラム・シリーズ

#### ～合唱とわたし～

指揮者・理事  
**福田美知子**



5歳位だったと思います。幼稚園の教室で、母が所属していた合唱団の練習を、小さな椅子に座つて聞いていた記憶があります。それが私と合唱の初めての出会いでした。しかし私自身歌うことにはあまり興味が無く、どちらかというと歌は苦手、家で一人でオルガンを弾いているほうが好きな子どもだったようです。

そんな引っ込み思案な私に合唱を勧めてくれたのは母でした。小学校の合唱クラブに入り、中学校でも合唱部に所属した頃から、合唱の魅力に取り付かれ、高校でももちろん合唱部。すっかり合唱三昧の日々を送りました。大学ではピアノを専攻しましたが、社会人になってからも混声合唱団、女声合唱団と合唱活動に更に拍車がかかりました。

人生のパートナーとの出会いも合唱団、そして私も母と同じように子どもが小さいときは連れて練習に通い、合唱人生もとうとう半世紀になりました。

この長い合唱人生を通して、素晴らしい指導者、素晴らしい合唱曲、そしてたくさんの友人に出会えたことは、私の何ものにも代え難い宝物になりました。

息子の事故で窮地に立たされた我が家を救ってくれたのも、多くの合唱の仲間でした。以来励まし続けてくれる仲間に囲まれ、苦しい中にもなんとも言えない幸せを感じています。現在は少年少女合唱団、女声合唱団、混声合唱団の指揮をさせて頂いていますが、皆さんの楽しそうに歌っている顔に会えることが毎回の楽しみです。

ただ少し気がかりなこと。それは、合唱が盛んな神奈川県においても、少年少女の合唱人口が激減していることです。

神奈川県合唱連盟が数年前より始めた「青少年合唱推進プロジェクト」は、こうした懸念から、一人でも多くの子ども達に合唱の楽しみを知って欲しいという思いから発足しました。私も講師の一員として、いくつかの小学校へ「合唱指導の出前」に出掛けますが、子どもたちの生き生きと楽しそうに歌う表情を見て、合唱の魅力を改めて感じています。

「合唱って楽しいね！」「歌って気持ち良かった～！」の声が聞こえてきます。これからもこの輪が大きく広がることを願っています。

私も、声の続く限り続けたい、そして合唱の楽しみを一人でも多くの人に伝えたいと思っています。

合唱に出会えて本当によかったです！



## 理事会新メンバー紹介 Vol. I



### 「理事就任にあたり」

一般会員理事・小田切信彦  
(かながわフリーダム・シンガーズ)

はじめまして。今期より理事を仰せつかりました小田切と申します。

一般の部所属の男声合唱団「かながわフリーダム・シンガーズ」(川崎市)で活動しています。

私達フリーダムは1990年の結成以来今年で15年目を迎えます。私は結成4年目、93年の入団ですが、それからの10余年だけでも山あり谷あり、いろいろな事がありました。93・95の両年にはコンクール全国大会に出場の栄誉に輝きながら、近年はステージに立つ団員が半減し、練習日・時間など活動の大幅な見直しを迫られるなど、存続の危機的な事態に陥ったこともあります(現在でもまだまだ安定したとは言えない状況ですが…)

そんな中、昨年5年間務めた団長職を退き、多少肉体的・精神的に余裕のある立場で団に関わることができるようになりました。「やれやれ、これで楽隱居できる…」と思っていたのも束の間、今年初めに、川崎合唱界のカリスマ(?)、田中(実)事務局次長より理事就任の内示をいただいたのです。

「そろそろ、年貢の納め時じゃない?」この一言が心にグサリと来ました。団長の仕事は、どうしても「団をどうやって存続していくか」「目先のステージをどう乗り切るか」など、内向きな視点からの活動が多くなったように思います。また自分の団体を見つめていく中で、県連はじめ多くの先達のご助力をいただきながら、それに気づかず自らの活動だけに目を向けているような状況に疑問を感じるようになりました。

そんな経緯もあり、今回理事をお引き受けして「神奈川県の合唱活動」に関わる機会をいただくことと致しました。会社での仕事(社会人7年目です)などもあり合唱に割ける時間も限られていますが、自団と県連とのつながりを再認識し、これまでのお力添えにご恩返しするような機会にできればと思っています。ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

### 「氷砂糖と薄皮まんじゅう」

婦人部理事・草道祥子  
(コール・しのはら)

♪ ブランコをこげば大きくこげば、青空はゆれる大きくゆれる～♪

小学生のわたしが初めてコンクールで歌った課題曲です。何年前のことでしょうか。

学校から、友人と大きな声で歌いながら家に帰ったものでした。今は、こういう光景は見かけなくなりましたけれど…。

暑い暑い夏休み、木造校舎の音楽室で毎日歌つた思い出の曲です。

無事地区予選を通過し、列車に揺られ、県大会の会場へと向かいました。その車中で先生からいたいた物、それは、「薄皮まんじゅう」。「これを食べるととてもいい声が出るのよ。」と、先生からひとりずつ手渡され、白い皮から餡がところどころのぞいて、まるでパンダのようです。それをひとくち口にすると、ほんの少し緊張が解れたようでした。

当時は今のように「のどあめ」などと名前のついたものではなく、疲れたのどには「氷砂糖」。もちろんフルーツ味のキャンディーはありましたけれど・・・。今では、非常食袋にしか入っていないでしようが、刺激がなくていいのです。本番前に先生からみんなに配られました。普段見向きもしなかった「氷砂糖」ですが、いい声の出る特効薬の様に思えました。

その後、中学、高校、大学時代とずっと合唱にはかかわってきました。現在、PTAコーラスから発足した女声コーラスのメンバーとして歌い続けています。一人で歌うよりも二人、二人よりも三人、三人よりも・・・人数が多くなるほど楽しさも喜びも多くなります。

今回、理事をお引き受けし、何もわからず戸惑うことばかりです。不安ばかりですが、精一杯がんばさせていただきますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

### 「はじめまして！」

中学会員理事・佐藤美紀子  
(清泉女学院中学音楽部  
高校音楽部)



清泉女学院は鎌倉の玉縄城跡の高い丘の上、緑に囲まれた自然溢れる環境の中にあります。音楽部は中学、高校合わせて130人、生徒8人に1人が音楽部に所属しているという人気クラブ。その秘密は、コンクール、定期演奏会とステージ数が多く練習が厳しいこと? 文化祭のミュージカル上演が本格的で楽しいこと(今年はウエストサイドストーリーとピーターパンでした)、涼しい高原での夏合宿、そして何よりも上下の隔てのないat homeな雰囲気でしょうか。私自身も合唱歴40年、今も関屋晋先生のご指導のもと、晋友会や湘南市民コールで合唱を楽しんでいます。

理事という大役をお受けしたものの、お役にたてるかどうか心配ですが、特に神奈川県のジュニア、中学、高校生が互いの声を聴き合い、皆で心を合わせて合唱する喜びを感じ、将来に向けて長く合唱を楽しんでいけるようにお手伝いできればと考えています。学校間でのジョイントコンサートなども企画し、情報、技術交換などもできたら良いのですが。合唱はもちろんですが、エコロジーが専門ですので「世界の自然保護の現状」「今、地球環境のためにできること」についてなど、皆さんとも語り合うことができたら嬉しいです。県連行事の際にでも、気軽にお声掛けして下さい。

理事諸先輩方のご指導を戴き、微力ながら努めさせていただきます。よろしくお願ひ致します。



## 合唱の醍醐味

婦人会員理事・志賀 寛子  
(鶴沼エコー)

私が自分の属する合唱団の部長となり、更に県合唱連盟の理事をお引き受けして三ヶ月がすぎようとしています。どちらも初めての経験で、右も左もわからぬまま、まわりの皆様に教えていただき、助言をいただきながらの三ヶ月でした。

さて音楽というのは私の生活において切っても切り離せないものです。掃除をしながら好きな音楽を聴き、夜はクラシックなどの静かな音楽に耳を傾け、一日の疲れを癒す。時間がある時はピアノを弾いたりする。こんな風に毎日さまざまな面で音楽にかかわっています。音楽のない生活はどんなに寂しく味気ないものでしょう。

その中でも週一回の合唱の練習は、私にとってかけがえのない大切な時間です。私の属する合唱団にはさまざまな年齢層の方々がいらっしゃり、更に最近は韓国からの方も加わってくださいました。このように年齢、国籍、今までの人生における経験などが全く違う人々が、一つの詩、メロディーに向かって心を一つにして、美しいハーモニーを創りあげていく。それが合唱のすばらしさ醍醐味ではないでしょうか。

このようなすばらしい合唱の世界が、県のさまざまな行事を通して1人でも多くの方に伝わり、そして微力ながら少しでもそのお手伝いができたら、とても幸せです。



## 「アンサンブルと共に」

高校会員理事・原田博之  
(日本女子大学附属高等学校  
コーラスクラブ顧問)

はじめまして。この度理事に就任致しました、原田博之と申します。どうぞよろしくお願ひ致します。実は合唱連盟には、子どもの頃からお世話になっています。小学校二年生から高校一年生までは小田原少年少女合唱隊で、その後芸術大学で声楽を専攻し、大学院修了後は助手をしながら、マルベリー・チェンバーグファイア、同メールクファイアで副指揮をしつつ歌っていました。現在は高校で教員をする傍ら、コーラスクラブや横浜のママさんコーラスで指揮をしたり、大学でリコーダーアンサンブルや声楽等の講義を担当したり、横浜で心理カウンセラーの仕事をしています。演奏はソロもですが、やはりアンサンブルが大好きで、バッハコレギュムジャパン(是非CDをお聞き下さい!)の他、あちこちで歌っています。

音楽を専攻している以上舞台に立つことは避けられませんが、声楽を始めた当初、私はあがり症という悩みを抱えていました。オペラ実習の授業では、緊張のあまり思うように歌えないばかりか足は震え、顔まで引きつっていたのです。それがきっかけで心理学を勉強し、演奏の傍ら心理カウンセラーの仕事をすることになりました。そし

て今では、何と女子校で教員をしています。あがり症は克服できましたが、もともとそうした傾向を持っていた私が、音楽や演奏活動を続けることが出来たのは、子どもの頃からアンサンブルの中で仲間と共に表現する喜びを経験していたことが非常に大きかったと思います。自分一人だけならここまで続けられたか分かりませんし、人前に立つののが苦手な自分は、音楽には向かない、と思っていたかもしれません。

大学ではバッハカンタータクラブに入り、専攻を超えた仲間同士、音楽の真髄を追究し合いました。同時にバッハコレギュムジャパン等で演奏しCD製作や海外公演など、沢山の貴重な経験を積むことも出来ました。これからも沢山よい経験を積み、お世話になった音楽界・合唱界に、微力ながらお返しすることができればと思っています。



## 「継続は力」になっている?

婦人会員理事・光末鐸子  
(横須賀女声合唱団)

ご本人から撮影許可が下りませんでした。  
あしからず。。。 2年前に4年間の任期(婦人部は2期4年で交代)を終え、その後はスタッフバンクの一員としてお手伝いをしていましたが、後任の理事さんがご都合でやめられたため残りの2年間をお引き受けすることになった二度目の新任です。

理事の4年間のうち、はじめは右も左もわからずに戸惑いながらの仕事で、なんとか流れにのつて進められる様になった頃には任期終了といった状態でした。その間、各行事を通して多くの方と出会う機会に恵まれ、学ばせていただいたことも数多く、楽しく充実した期間だったと思っています。一人ひとりの協力があって大きな仕事もできる——ここにもハーモニーは必要でした。

合唱の楽しさに出会ったのは中学・高校時代の合唱の授業でした。(一人で歌うのは大の苦手、部活動も運動部でした)。その後、今話題の国民年金ではありませんが20年近くのカラ期間があり、二度目の出会いは娘の幼稚園のおかあさんコーラス、以後中断することもなく現在に至っています。結成当時から在団している横須賀女声も昨年20周年演奏会を開き月日の早さ、歌い続けてこられた健康を実感しました。

“継続は力なり”——好きなことばですが、はたして“力”となっているかは?がつくかもしれません。でも歌うことの楽しみに日々健康で溌剌と過ごせるという意味では確実に大きな“力”となっているようです。

そして、あらたな人のつながりを楽しみに行事に取り組んでいきたいと思ってあります。

今年度当合唱連盟の理事会は、正にメンバー一新という位、大幅に入れ替わりがありました。

そこで、理事会の交代期には恒例となっている新理事の紹介を「自己紹介文」と「証明写真風ポートレート?」にて、2号に分けてお送りする予定です。

神奈川県合唱連盟加盟団体

# コンサートガイド

2004年8月~



☆7月10日までに編集室へ  
お届けのあった分につい  
て掲載しました。

☆次回締め切りは9月10日。  
発行は10月20日の予定で  
す。

8月

1日  
(日)  
開演  
14:00

## シグナス合唱団第26回定期演奏会

- ◇宗教曲秘曲集 プッチー二作曲 レクイエムほか
- ◇混声合唱組曲「京都」 安永稔和作詩/多田武彦作曲
- ◇「歌姫伝説」(客演:美しが丘ファミリー女声合唱団)
- ◇混声合唱組曲「パウラ」 いそべかず作詩/磯部 健作曲
- ◇フィナーレ TSUNAMI MY WAY
- 指揮:青木雅也 ピアノ:佐野伸子 管弦楽伴奏:アンサンブル・スワン
- ソプラノ:田中直子 テノール:神林絢一
- 会場:小田原市民会館大ホール 入場料1,000円
- お問い合わせ:高田信弘さん 0465-74-7813(夜間)

21日  
(土)  
開演  
14:00

## 南足柄ジュニア・コーラス 第18回定期演奏会

- ◇「流浪の民」「アヴェヴエルムコルプス」
- ◇「子どもの季節」(第1集) 林 光、寺島陸也作曲
- ◇「グリーンピースのうた」 木下牧子作曲
- ◇「アヴェマリア」「主よたたえよ」
- ◇「サウンドオブ ミュージック」 リチャード・ロジャーズ作曲
- 他
- 指揮:蟻生栄子 ピアノ:近岡直人 サキソホーン:宮里竜太郎
- 会場:南足柄市文化会館大ホール 入場無料
- お問い合わせ:蟻生栄子さん 0465-74-6634

29日  
(日)  
開演  
16:00

## 厚木混声合唱団 第16回定期演奏会～寺島尚彦先生を偲んで～

- ◇ミサ・ブレヴィス KV259 「オルガンソロのミサ」 モーツアルト作曲
- ◇ディズニー特集「A Whole New World」「ライオンキングメドレー」他
- ～寺島尚彦ワールドへようこそ～
- ◇寺島尚彦小品集「野菜サラダ物語」「鎌倉は子守歌」他
- ◇混声合唱のための「樹の組曲 1」(寺島尚彦委嘱作品)
- 沖縄を歌う!(寺島尚彦・沖縄3部作)「さとうきび畑」他
- 指揮:近藤允弘 ピアノ:林善子
- 会場:グリーンホール相模大野大ホール 入場料:1,000円(全席自由)
- お問い合わせ:篠塚謙司さん 046-291-0393 <http://www.ayu.ne.jp/user/atsukon/>

9月

12日  
(日)  
開演  
14:00

## コール高森 第10回演奏会

- ◇女声合唱のための組曲「愛するものためにうたううた」 工藤直子作詩/松下耕作曲
- ◇「島こども歌1」 林光作曲
- ◇女声合唱とピアノのための「犀星絆歌」 室生犀星作詩/鈴木輝昭作曲
- ◇「潮騒のながで」 池辺晋一郎編曲
- 指揮:関屋晋、山本瑛子 ピアノ:佐藤涼子
- 会場:日本大学カザルスホール 入場料:2,000円(全席自由)
- お問い合わせ:高山さん 0463-92-1590、山本さん 0463-94-2532
- <http://homepage3.nifty.com/chor-takamori/>

9 月	26日 (日) 開演 13:30	大倉山リリーコーラス 創立20周年記念コンサート ◇「月の角笛」から ◇「みすゞこのみち」から ◇女声合唱のための唱歌メドレー「ふるさとの四季」 ◇フォーレ作品集から「小ミサ」他 ◇サウンド・オブ・ミュージック合唱曲集から 指揮:成勢裕子 ピアノ:堀内陽子 ソプラノ:芳賀美穂 会場:横浜みなとみらいホール・小ホール お問い合わせ:小野さん 045-544-1828	木下牧子作曲 鈴木憲夫作曲 源田俊一郎編曲 北野実編曲 入場料:1,000円
		横浜室内アンサンブル 第12回演奏会 ◇無伴奏混声合唱曲週「アカペラの響き」から ◇「サツちゃん」(《子どものうた》による混声合唱曲集)から ◇「RONDES」 ◇「vier GALGENLIEDER」 ChristianMorgenstern作詞/ErikBergman作曲 ◇「鳩」 ◇「FESTINO nella sera del giovedi grasso avanti cena」 AdrianoBanchieri作曲 指揮:徳永祐一 ピアノ:坂井和子 会場:栄区民文化センター・リリスホール お問い合わせ:尾川義雄さん 0422-46-4890 yoshio@gc4.so-net.ne.jp	湯山昭作曲 大中恩作曲 FolkeRabe作曲 藤家溪子作詞/作曲 入場料:1,000円(全席自由)
		あすなろ混声合唱団 第3回演奏会 ◇「日本抒情曲集」より ◇「ミサ曲 G-dur」(弦楽伴奏) ◇ミュージカルから ◇「心の四季」 指揮:上田勤 ピアノ:山本典子、太田裕見子 会場:神奈川県立音楽堂 お問い合わせ:水戸靖男さん 046-866-4766	シユーベルト作曲 高田三郎作曲 入場無料
10 月	1日 (金) 開演 18:30	女声合唱団滄溟 第5回演奏会 ~創立10周年をむかえて~ ◇「12の歌と口マンス」作品44 第1巻 ◇女声合唱曲集「この世界のぜんぶ」 池澤夏樹作詩/池辺晋一郎作曲 ◇寺山修司の詩による6つのうた「思い出すために」 信長貴富作曲 ◇女声合唱のための「黙示録の猫」 村上博子作詩/深町純作曲 指揮:清水敬一 ピアノ:深町純、吉田慶子 会場:神奈川県立音楽堂 お問い合わせ:真崎(まさき)さん 045-402-0595(FAXも) 金光(かねみつ)さん 045-953-3080	入場料:1,500円
	7日 (木) 開演 18:30	女声合唱団レースラインコール Autumn Concert ◇「Gloria RV589」 ◇「Vier Duette, Op61」 ◇「ミサ ブレヴィス」 ◇「山田耕筰による五つの歌」他 指揮:小泉ひろし ピアノ:山部陽子 会場:横浜みなとみらいホール・小ホール お問い合わせ:小田知恵子さん 0466-34-5321	Vivaldi作曲 Brahms作曲 Ropartz作曲 三善 晃作曲 入場料:2,000円

<b>10月</b>	<b>9日</b> (土) 開演 19:00	<b>横浜少年少女合唱団 2004年定期演奏会</b>  ◇「スタバト マーテル」 ◇「白いうた 青いうた」 ◇「唱歌の12ヶ月」 指揮:館雅之 ピアノ:島田桂子 会場:横浜みなとみらいホール・大ホール お問い合わせ:島田桂子さん 045-761-0198	G.ペルゴレージ作曲 谷川雁作詞/新実徳英作曲 青島広志編曲  入場料:1,500円
	<b>11日</b> (月) 祝日 開演 17:00	<b>湘南フィルハーモニー合唱団 第15回演奏会</b>  ◇「交響曲第2番(讃歌)」 ◇「キリエ 二短調」 ◇「キリエ 二短調」 指揮:松村努 管弦楽:グロリア室内オーケストラ 独唱:ソプラノI 澤畠恵美 ソプラノII 馬原裕子 テノール 田中誠 会場:横浜みなとみらいホール・大ホール 入場料:S席3,500円 A席3,000円 自由席2,000円 お問い合わせ:中村五郎さん 0467-43-0524、柏木ちづ子さん 0467-52-3580	メンデルスゾーン作曲 メンデルスゾーン作曲 モーツアルト作曲
	<b>16日</b> (土) 開演 14:00	<b>コーラルあじさい 35周年記念演奏会</b>  ◇イタリアを歌う トスティー作曲他 ◇「秘密の花」 中山晋平作曲他 ◇海を歌う ◇「女の愛と生涯」 指揮:田中登志生 ピアノ:更江真生子 会場:横須賀市文化会館大ホール お問い合わせ:北川良美さん 046-835-2691	大手拓次作詩/西村朗作曲  シユーマン作曲  入場料:1,000円
	<b>17日</b> (日) 開演 14:00	<b>混声合唱団 風雅 第4回演奏会</b>  ◇混声合唱組曲「光と風をつれて」 ◇四季のメドレーから「秋のメドレー」 ◇「マトナ・ミア・カラ」 ◇「曼珠沙華」 ◇「涙そうそう」「青春時代」他 指揮:宍戸純 ピアノ:原玲奈 会場:海老名市文化会館小ホール お問い合わせ:安藤久子さん 046-231-1786	工藤直子作詩/木下牧子作曲 たかしまあきひこ編曲 ラッソ作曲 北原白秋作詩/山田耕筰作曲  入場料:900円(全席自由)
	<b>30日</b> (土) 開演 14:00	<b>合唱団ロンド 第二回 音楽工房ロンド演奏会</b>  ◇アヴェマリアの音楽「アヴェマリア」カッチー作曲 他 ◇朗読と合唱 合唱組曲「旅」 佐藤 真作曲 ◇みんなとコーラス 「千の風になって」他 指揮:木村茂雄 オルガン・ピアノ:池谷眞子 Vn:小林紀子、斎藤絢子 Vc:久保公人 Cb:佐瀬正 Fl:中村奈美子 朗読:青年劇場 千賀拓夫 弦楽合奏:ロンディーノ 会場:神奈川県民ホール・小ホール お問い合わせ:高橋桂子 045-711-8994	入場無料

<b>11 月</b>	<b>14日 (日) 開演 14:00</b>	<b>アンサンブル萌 第7回演奏会</b> ◇「Dancing Day」 ◇「三つの抒情」 ◇新実徳英作品集「形見」「青い花」他 ◇J. POP「夜空ノムコウ」他 指揮:石井康男 ピアノ:久野圭子 会場:横浜みなとみらいホール・大ホール お問い合わせ:富樫洋子さん 045-321-9536	John Rutter編曲 三善 晃作曲  入場料:1,000円
-----------------	-------------------------------------	---	---

## 第39回 クリスマス音楽会 メサイア演奏会

神奈川県合唱連盟メサイア委員会

参加のご案内 委員長 川上久美子

今年も神奈川県立音楽堂の「メサイア演奏会」に参加する合唱団員を募集します。

昨年とは違い、練習回数が少なく、オーディションによる人数制限もありません。（但し、参加希望者が定員の200名を超えた場合は実行委員会で抽選させていただきます。）県連から送付の「参加申込書」によって、お申し込み下さい。

使用楽譜:ベーレンライター版(全音楽譜出版社発行) 募集定員:200名

参加費:2,800円 ※各合唱団ごとに一括して練習初日にお支払い下さい。

申込締切:参加申し込み用紙にて9月30日必着。

申し込み先:神奈川県合唱連盟メサイア実行委員会

〒231-0021 横浜市中区日本大通15 横浜朝日会館4F

Tel&Fax 045-681-6033

### 練習日程(会場はいずれも神奈川県立音楽堂)

11月18日(木)	18:30～21:00	合唱練習	指導  小泉先生
11月25日(木)			
12月1日(水)			
12月4日(土)			
12月10日(金)			
12月11日(土)	10:30～12:45	オケ合せ	
12月12日(日)	11:00～13:00	ゲネプロ	
	14:30～17:30	本番	



### 読者から~耳より情報~

練習会場のご紹介をいただきました。

・宝薬局ミュージックサロン

保土ヶ谷区天王町1-7-7

相鉄線「天王町」駅下車徒歩3分

※駅から天王町商店街を国道16号線に向かって進み、帷子川に掛かる橋を渡るとすぐ。「橘神社」の斜め前。

建物1階。2階がヤマハ音楽教室

設備:グランドピアノ1台

アップライトピアノ1台

椅子20脚

広さ:40m<sup>2</sup>

床はカーペット敷き(スリッパ履替)

響きよし!

使用料:

2時間2,000円～3,000円

利用時間:午前10時から12時

午後13時から15時

詳しくはオーナー(福田さん)まで。

Tel. 045-331-2451

### 第2回 理事会報告

今年度の第2回理事会が5月9日(日)に「かながわ県民センター」で開催。以下の項目が議論されました。

#### [報告]

1. 全日本あかあさんコーラス全国大会実行委員会
2. 第14回神奈川県あかあさんコーラス大会
3. 第47回神奈川県合唱祭参加団体打合会

#### [議題]

1. 平成17年度講師、選考委員、審査員の検討
2. 理事会の代理出席に関して  
※議決権について、賛成多数によって議決権を与えることになりました。
3. 世界合唱シンポジウム サテライトコンサート  
世界の各地域を代表して集まるトップレベルの招待合唱団の中から1団体を受け入れて演奏会を開催するか、議論されました。
4. 県民ホール合唱団参加者募集 神奈川県民ホール開館30周年記念コンサートで團伊玖磨作曲「筑紫讃歌」を歌う合唱団を募集
5. 横浜開講祭 ドリームオブハーモニーへの参加呼びかけ。
6. 合唱祭のイベント、ファッショントリオのモデル募集。

# 卷末特集 第7回世界合唱シンポジウム京都大会へのお誘い・4

## 「世界合唱シンポジウム」って何？ (社)全日本合唱連盟・国際委員会

指揮者 金川明裕さん

私がこのシンポジウムに参加するようになったきっかけ、それは第3回カナダ大会に参加した大谷研二氏の「金川さん、目から鱗だよ」の一言だった。第4回シドニー、第5回ロッテルダム、そして前回のミネソタポリス。1996年から始まったシンポジウム行脚は、来年の京都で丁度10年目を迎える。何故これ程にはまったか。（実は私一人ではない。川上勝功氏等も同病）兎に角、コンサートがすごい。オープニングとクロージング、大きなイヴェントが2回。各国代表のコンサートがマチネーとソフレ2回。その他のサロンコンサート、教会コンサート数えきれず、全てを聞くことなど、体がいくつあっても不可能。その上前回は世界ユースクワイア（指揮＝カリュステ）のツアーと重なった為、チケットの入手すら困難だった。

## 「世界合唱の祭典 京都」コミュニティーコンサート 出演合唱団募集

期間：2005年7月28日～8月2日の6日間（日曜日含む）  
会場：京都市中心部から移動90分圏内の近隣地域で客席数400から1200のホールを2～3会場設定予定。  
形式：招待合唱団・参加合唱団・地元ホスト合唱団を含む3～4団体のジョイントコンサート形式。1団体あたり20～30分のプログラム。  
条件：出演者にシンポジウム登録参加者を含むこと。  
出演に伴う交通・宿泊費等は自己負担とする。  
選定：出演団体、日程、合唱団の組み合わせ等のコーディネートは京都委員会が行ないます。  
また、演奏会の企画運営はホスト合唱団が行ないます。

### 「世界合唱シンポジウム」とは



2005年7月27日～8月3日に京都で第7回世界合唱シンポジウムを開催します。このシンポジウムは国際合唱連合（IFCM）が3年ごとに催す世界的規模の「合唱の祭典」で、アジア地域では初めての開催となります。世界各地から2000人を超える合唱指導者・合唱団・合唱愛好者が集まってコンサート、ワークショップ、展示会を通じ交流を深めます。私たちにとっては世

日本のコーラスは世界的レベルと自信しているあなた！世界の水準を聴いてくださいな。前回は松下耕氏も一緒だったが、帰りの空港で日本の現状に激昂していたのを思い出す。そしてそれ以上に大切なのは、午前・午後と開かれるワークショップ。最近の東欧・北欧ブームは、実はこのシンポジウムが発信基地。オルバーンもニュステッドも帰国組が紹介した。個人的にはドイツの指揮者フリーダー・ベルニウス氏の追っかけになった。モデル合唱団を使っての後期口マン派の講座は将に目から鱗。自分といくつも違わない彼が神様のように思えたものだった。そのベルニウスが京都へやって来る。騙されたと思って伍萬圓（半期参萬圓）払ってください。払ったあなた！必ず天国へ行けます。

京都でのシンポジウムを身近に感じて頂くために、そして「私も行ってみようかな」と思って頂くために、シンポジウムに参加した先生方に執筆して頂きたいと考えています。

応募：・出演申込用紙・自団の演奏（'01～'04のもの）を録音したMD（15分以内で3曲収録したもの）  
・合唱団及び指揮者のプロフィール、並びにカラーワ 写真。以上を2004年9月1日（必着）までに下記送付先まで送付してください。

送付：〒600-8356 京都市下京区松原通大宮東入る734  
京都府合唱連盟事務局内

京都委員会コミュニティーコンサート担当  
e-mail : utautau@mbox.kyoto-inet.or.jp  
※あ手元に「出演申込用紙」が無い場合は神奈川県合唱連盟事務局までお問い合わせ下さい。（下記参照）

**京都で歌いませんか！  
京都で歌いませんか！  
世界の合唱団と共に演しよう！  
世界の歌声を多くの方に届けよう！  
世界の歌声を多くの方に届けよう！**

界の合唱を知る貴重な機会であるとともに世界の人々に日本の合唱を知ってもらう場でもあります。

「世界合唱シンポジウムのための10円募金について」  
この世界合唱の祭典を成功させるために、「10円募金」という形で皆様にご協力ををお願いする次第です。どうぞご理解のほどお願い申しあげます。

（社）全日本合唱連盟理事長 吉村信良

大会スローガン  
人びとの歌 世界のうた 歌は人びとを結ぶ  
Cantus populi, cantus mundi. Cantus omnibus unus.

**編集後記 猛暑！酷暑！！お見舞い申し上げます。。。溶けてます  
暑さ対策は万全に！ お身体ご自愛下さい。**



神奈川県合唱連盟 情報誌「Kanon（カノン）」

編集・発行 神奈川県合唱連盟・カノン編集委員会

編集責任者 桑原妙子

神奈川県合唱連盟・事務局

〒231-0021

横浜市中区日本大通15 朝日会館ビル4F

045-681-6033 (FAXとも)

ホームページURL : <http://homepage2.nifty.com/kanagawakenren/>

eメールアドレス : kanagawakenren@nifty.com

**Japan  
Choral  
Association  
KANAGAWA**